

道～みち～

枚方市立杉中学校
3年生 進路指導通信
令和6年9月5日(木)

第二回進路希望調査を実施

本日、第2回進路希望調査の用紙を配布します。とても大事な書類なので、丁寧に扱きましょう。必ず保護者に見せ、自分の進路希望について保護者と一緒に話し、保護者名を書いてもらって提出しましょう。期限は9月11日(水)です。早めに準備し、絶対に期限を厳守してください。

今回の進路希望調査では、進学希望者は、**必ず現時点での具体的な志望校・学科・コース名を記入**してください。今後、各担任と教育相談を行い、第1回実力テストの結果をふまえ、記入した志望校を中心に具体的な話をしていく予定です。

私立高校・高等専修学校の入試とは？

1. 入試日

2月10日(11日に面接を行う高校もあります。)

※ 京阪神(大阪・京都・兵庫)地区は同一日なので原則一校しか受験できません。

* 合格発表後に1.5次入試(主に不合格者向けの入試)を行う高校もあります。

* 京都府では10日に入試を行ったあとの12日に後期入試を行う高校もあります。

* 奈良県の私立高校入試は2月6日に行われます。

2. 受験方法

専願：合格したら必ず入学手続きをする必要があります。

併願：公立高校等、他の第1志望校に不合格になった場合に入学をします。

3. 出願方法

窓口出願：願書を生徒が受験高校まで持って行きます。

郵送出願：願書を受験高校に郵送で送ります。※ 京都府の私立はすべて郵送。

* 締め切り日必着と消印有効があります。要項で必ず確認をしてください。

Web出願：インターネットを用いて出願をします。

* 出願に必要な書類が高校HPからダウンロードでき、受験料の支払いもクレジットカードが使用できるので、入試当日まで高校に行く必要はありません。近年、採用する高校が増えています。

4. 合否判定

学力検査と調査書と面接の総合判定で合否を決めます。

学力検査：国社数理英の5教科または国数英の3教科の試験を行う高校が多いです。

＊英検・数検・漢検の結果を入試得点に加点をする高校もあります。

調査書：3年生の1・2学期をまとめた評定を合否の資料にする高校が多いですが、1年生からの評定を点数化する高校もあります。

面接：受け答えの内容、態度、言葉遣い等、総合的に人物を見られます。

5. 学科・コース

私立高校は普通科の中に卒業後の進路希望に応じて複数のコースを設置しています。

コースは出願時に決める必要があるので、高校卒業後の進路も考えて決めます。

また、ほとんどの学校で、受験時にコースの第2・第3希望を出すことができ、第1希望に不合格でも入試得点で第2・第3希望に合格（回し合格）できます。

例）常翔啓光学園（特進Ⅰ類、特進Ⅱ類、進学）

6. 費用

入学金（20万円～23万円） 授業料（55万円～62万円）

制服・教科書代（15万円～20万円） 教育後援会費等（5万円～10万円）

修学旅行積み立て・諸費（15万円～20万円）

＊入学までに必要な金額 → 45万円～60万円

＊1年生の一年間で必要な金額 → 110万円～130万円

※ 金額は参考です。詳しくは各高校 HP や募集要項でご確認ください。

※ 収入に応じ、国と大阪府から授業料に対して就学支援金が支給される制度があります。

詳細は大阪府HP、文部科学省HPで確認をお願いします。

7. その他

① 特別活動（クラブの戦績・委員会等）を点数化して合否の資料にする高校があります。

※ 同志社香里、同志社、同志社女子、立命館、立命館宇治、関大一など

② スポーツ等で進学をする場合は、高校の監督やコーチとの約束だけでは決まりません。

高校の監督や入試担当者から中学校に連絡があり、一般入試と同様に受験します。

③ 大阪・京都以外の私立高校は、入試日が2月10日より早い場合が多いので、受験準備（願書等の取り寄せ・出願）を進める上で早めに受験校を決定する必要があります。

公立高校の入試とは？①

どんな種類の高校があるのか？

① 全日制高校

・普通科

国社数理英を中心にバランス良く学ぶ高校。実際には進路希望に応じて多くの学校では2年生から理系・文系に分かれます。一部、選択科目もあります。大学や専門学校への進学を目標とする生徒が多いです。

設置高校：枚方津田高校、長尾高校、交野高校、枚方高校、牧野高校、寝屋川高校など

・専門学科

専門的な知識や技術を学ぶ高校。特色が強いため、よく理解せずに選んでしまうと後悔するかもしれません。「絶対に〇〇を学びたい」という気持ちを持っている人に進学を勧めます。

設置高校：淀川工科高校（工業科）、いちりつ高校（英語科・理数科）

四條畷高校（文理学科）、枚方高校（国際文化科）、汎愛高校（体育科）など

・総合学科

生徒の興味・関心や進路に応じて、いくつか設定された系列から1つを選んで学習する高校。選択科目の割合は普通科より多く、3年生では授業の大半が選択科目になります。高校で学びたい興味・関心をはっきりしている人に進学を勧めます。

設置高校：枚方なぎさ高校、門真なみはや高校、芦間高校、今宮高校など

・普通科単位制

多様な選択科目（総合学科より多い）を開設し、生徒一人ひとりの興味・関心、適性・能力、進路希望等に応じて学習します。2・3年は選択科目が中心なので、進路希望に応じて必要な科目を中心に学習ができます。

設置高校：市岡高校、槻の木高校、鳳高校など

・エンパワメントスクール（総合学科）

社会人として必要な「基礎学力」「考える力」「生き抜く力」を身につけ進学にも就職にも対応した授業を行います。一番の特徴は1年生で、国数英の3教科を習熟度別に1・2時間目の時間帯に30分ずつ毎日学習して、基礎学力を定着させます。

設置高校：成城高校、布施北高校、淀川清流高校など

② 多部制単位制高校

I部（午前中4時間）II部（午後中4時間）の授業時間帯があり、出願時にどちらに入学するか決めて受験をします。1日4時間授業なので定時制と同じで4年間通学する必要がありますが、I部（II部）の生徒がII部（I部）の授業を一定時間数受けることで3年で卒業ができます。午前か午後を学校以外で活動したい人に適した高校です。また、授業時間が4時間なので、近年、全日制だと体調面で不安のある生徒などにも選ばれています。

設置高校：大阪わかば高校

③ 昼夜間定時制高校

10時50分から21時5分までの1日10コマの授業の中で自分で時間割りを組み、1日平均4コマの授業を受けることで4年で卒業をする高校。1日6コマの授業を受けることで3年で卒業をすることも可能です。学年はなく3年以上在籍し74単位を取得すれば卒業できるので、自分のライフスタイルに合わせて通学ができます。

設置高校：中央高校

④ 定時制高校

毎日夕方に登校して、夜に4時間の授業を受けます。※4年間通学 3年間で卒業も可

設置高校：寝屋川高校、成城高校、都島工業高校など

⑤ 通信制高校

家庭でのレポート作成とスクーリング（登校をして授業を受ける）を中心に学びます。

設置高校：桃谷高校 ※3年間以上在籍